

7月1日：大引けにかけて投資家の買いが集まり、VN 指数は反発

大引けにかけて投資家の買いが集まり、VN 指数は 0.11% 高の 1,198.90 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 20 ポイント以上下げていたが、本日はおよそ 1 ポイント上昇した。週間では 13 ポイントを超える上昇となった。

ホーチミン市場の売買代金は 0.81% 増加し、11 兆 4,200 億ドン（4 億 9,049 万米ドル）となった。

VN30 指数は 0.27% 高の 1,252.24 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、18 銘柄が上昇した。主な値上がり銘柄には、SSI 証券 (SSI) +4.8%、ベトナム投資開発銀行 (BID) +4.6%、ヴィエティンバンク (CTG) +3.1%、サコムバンク (STB) +2.3%などが含まれた。

その一方で 10 銘柄が下落した。ペトロベトナムガス (GAS) -2.16%、マサングループ (MSN) -2.23%はそれぞれ 2.2% 下落した。

外国人投資家は VP バンク (VPB) +0.34%、ベトコムバンク (VCB) -1.07%を中心に合わせて 1,910 億ドンを売り越した。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.43% 高、UPCoM 指数は 0.45% 安で取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。